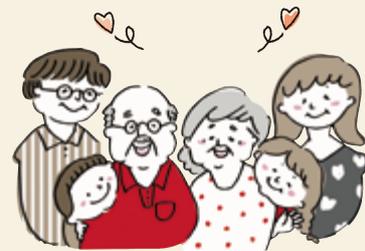




認知症フォーラム開催のご案内

いつまでも自分らしく暮らせる 福井のまちづくりをめざして



認知症であっても地域社会とつながり、なんらかの役割を持って生きていくことで本人やそれを支える人たちが自信と誇りを持ち続けることのできる社会「認知症フレンドリー社会」を、県民せいきょうは推進しています。

『平成29年版高齢社会白書』(内閣府)によると、2025年65歳以上の高齢者5人に1人が「認知症」という推計があります。また「若年性認知症」の発症平均年齢は51.3歳(平成25年厚生労働科学研究発表)。働き盛りの世代が発症することも少なくありません。自分や大切な家族が認知症を発症した際、地域や働く会社に何を望みますか？

日本でも「認知症フレンドリー社会」の考え方は広がりを見せ、当事者同士サポートする活動も盛んになってきています。また、その活動を支える企業の輪も広がっています。

今回、県民せいきょうでは若年性アルツハイマー型認知症の当事者でありながら「居場所づくり」に精力的に取り組んでいる山中しのぶさんをお招きし、「認知症フォーラム」を開催いたします。

この貴重な機会に、認知症になっても自分らしく生きることができるといつまでも自分らしく暮らせる福井のまちづくりについて、改めて一緒に考えてみませんか？ 私たちと私たちの大切な人のために。

認知症フォーラム開催

認知症フレンドリー社会 in 福井 認知症になっても自分らしく暮らせる 福井のまちづくり

- 日時** 10/14(土) 14:00~16:00(13:00開場・受付)
- 場所** 県民せいきょう 本部センター 3F レインボーホール
- 定員** 会場200人・オンライン配信100人
- 参加費** 無料 **申込締切** 10/4(水)
- お問い合わせ** 県民せいきょう 福祉事業部 TEL:0776-52-8466
受付時間/月~金 9:00~17:00(祝日含む)

共同開催

福井県

県民せいきょう



詳細



お申し込み



または
コールセンター
(15ページ)まで

内容

第1部 基調講演(14:10~14:50)

認知症になってからのセカンド・ストーリー
~私からあなたへ伝えたいこと~

講師 山中しのぶ氏

(一般社団法人セカンド・ストーリー
「でいさあびす はっぴい」、BLG高知 代表)



第2部 パネルディスカッション(15:00~15:50)

認知症当事者が望む
これからの福井のまちづくり

パネラー

山中しのぶ氏、福井県長寿福祉課、
当事者・当事者ご家族、
(株)福井銀行、リフレ調剤薬局、
県民せいきょう ハーツ(順不同)
※一部変更になる可能性があります

